

2025年11月4日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 マ ネ ー フ ォ ワ ー ド 代表者名 代表取締役社長グループ CEO 辻 庸 介 (コード番号:3994 東証プライム) 問合せ先 執行役員グループ CFO 長尾祐美子 (TEL.03-6453-9160)

連結子会社の異動(株式譲渡)に伴う通期業績予想の修正及び中長期財務ターゲット変更 のお知らせ

当社は、連結子会社であるスマートキャンプ株式会社(以下、「スマートキャンプ」)の全保有株式の譲渡に伴い、2025 年 3 月 31 日に公表いたしました 2025 年 11 月期通期 (2024 年 12 月 1 日 \sim 2025 年 11 月 30 日)業績予想を修正することといたしましたのでお知らせいたします。

また、本件株式譲渡に伴い 2024 年 1 月 12 日に公表いたしました中長期財務ターゲット の連結数値目標を下記の通り変更いたしますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 修正の理由

2025 年 9 月 19 日に公表いたしました「連結子会社の異動(株式譲渡)および特別利益の計上見込みに関するお知らせ」に記載のとおり、当社は本日付けで連結子会社であるスマートキャンプの全保有株式を譲渡いたしました。これにより、当社グループの主要セグメントのひとつである SaaS Marketing セグメント全体が連結の範囲から除外されるという大幅な事業ポートフォリオの変化が生じたため、2025 年 11 月期通期(2024 年 12 月 1 日~2025 年 11 月 30 日)業績予想および 2028 年 11 月期 中長期財務ターゲットを以下の通り変更いたします。なお、SaaS ARR への変更はございません。

2. 2025 年 11 月期通期業績予想の修正

	売上高	SaaS ARR	調整後 EBITDA*1	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利 益
前回発表予想	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円
(A)	49, 500	39, 180	2, 500	$\triangle 4,700$	$\triangle 5,400$	$\triangle 6,800$	△123 . 86
(11)	\sim 52, 100	\sim 41, 160	\sim 4,500	$\sim \triangle 2,300$	~∆3,000	~△4, 400	~△80. 15
今回修正予想	49,000	39, 180	2, 400	△4,800	△5, 500	△1, 400	△25. 41
(B)	\sim 51,600	~41,160	~4,400	~∆2, 400	~△3, 100	\sim 1,000	~18.15
増減額	△500		△100	△100	△100	+5, 400	+98. 44
(B-A)	~∆500		~△100	~△100 [*] ²	~△100 [*] ²	~+5, 400 [*] 2	∼+98. 29

増減率	△1.0%		△4.0%	△2. 1%	△1.9%	+79. 4%	+79. 5%
(%)	~△1.0%		~△2.2%	∼△4. 3%	∼△3.3%	~+122. 7%	~+122. 6%
(参考) 前年実績	40, 363	30,003	1, 864	△4, 735	△5, 353	△6, 330	△116. 32

^{※1} 調整後 EBTIDA=EBITDA(営業利益+償却費+営業費用に含まれる税金費用+株式報用)+M&A 関連の一時費用+その他一時 雰田

3. 中長期財務ターゲットの修正

	売上高	SaaS ARR	EBITDA ^{**3}
2028 年 11 月期 修正前(A)	百万円 100,000	百万円 80,000	百万円 30,000
2028 年 11 月期 修正後(B)	90,000	80,000	27, 000
増減額 (B-A)	△10,000	_	△3,000
増減率 (%)	△10.0%	_	△10.0%

^{※3} EBITDA=営業利益+償却費+営業費用に含まれる税金費用+株式報酬費用

なお、中長期財務ターゲットの修正に伴い、第13回新株予約権(2025年1月14日開催の取締役会決議)の行使条件を変更いたします。詳細につきましては、本日公表いたしました「新株予約権(業績連動型新株予約権)の行使条件変更に関するお知らせ」に記載の通りです。

4. 今後について

当社は、引き続き企業価値最大化をめざし、事業リソースを ARR 成長率が最も加速している Business ドメイン (法人向けバックオフィス SaaS 事業) により集中し、他ドメインは成長を継続しつつも、継続的な収益性改善を優先し、キャピタルアロケーションの最適化を進めてまいります。本株式譲渡によって得られた資金も主に Business ドメインへ活用し、中長期財務ターゲットの達成の確度をさらに高めてまいります。2028 年 11 月期の通期売上高は 900 億円以上 (SaaS ARR 800 億円以上)、EBITDA は 270 億円以上と高成長とマージン改善の両立を目指し、中長期的には EBITDA マージン 40%以上を目指してまいります。

以上

^{※2} 株式売却益(特別利益)に加え、所得が増加することによる租税公課(営業費用)および法人税への影響、並びにスマートキャンプ非連結化によるのれん償却額の減少を考慮した修正額。